

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進				シート番号	008-036
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化	課 評価責任者(課長名)
						辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	文化芸術活動の振興	無	
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)					
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画				
5	事業実施の経緯	市民が中心となって与謝野晶子を学び研究し、継続的に顕彰する総合的な組織として与謝野晶子倶楽部が平成9年に設立されたのを機に、その支援業務を主として開始。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (与謝野晶子倶楽部)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び市内外の文学愛好者等				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	晶子は本市が生んだ日本の近代文学を切り開いた歌人の一人であり、幅広い分野において多くの業績を残している。こうした晶子の業績・メッセージ・生き方について、広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	与謝野晶子を学び研究し、継続的に顕彰する総合的な組織である与謝野晶子倶楽部が行う事業に対し助成を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 与謝野晶子倶楽部					

Ⅲ. 投入量

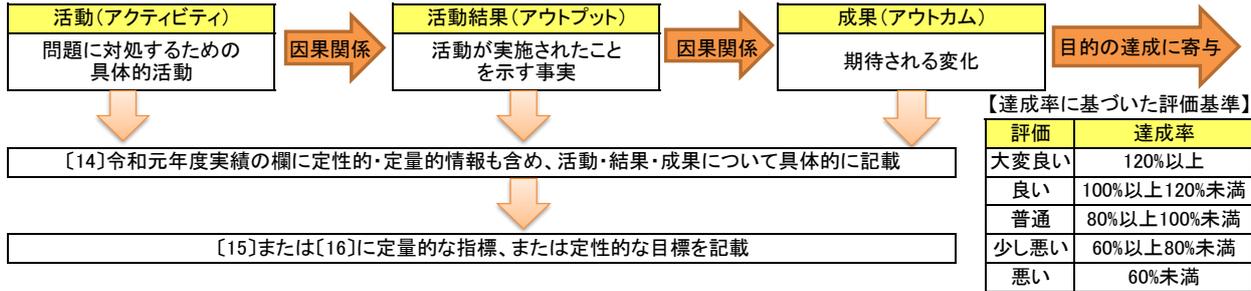
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	1,862	4,987	4,788	4,576	1,662	1,617	1,638	
	補助金	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
	報酬・費用弁償・謝礼金	千円		3,077	0	0	0	0	0	
	その他	千円	362	410	3,289	3,076	162	117	138	
	国・府支出金	千円								
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
	市債	千円								
	その他()	千円								
	一般財源	千円	1,862	4,987	4,788	4,576	1,662	1,617	1,638	
	12	人件費 (b)	千円	2,490	2,490	6,320	6,320	6,390	6,390	7,130
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,352	7,477	11,108	10,896	8,052	8,007	8,768

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	シート番号	008-036
-------	--------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	<p>【晶子倶楽部事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○晶子フォーラム2019(R1.5.25～26、6.1) (晶子フォーラム関連イベント) ギャラリー展(5.25～6.2) 【場所: ホテルサンプラザ塚アネックス、さかい利晶の杜】 ○晶子入門講座 全5回(R1.6.16、7.21、9.29、10.27、11.17) ○晶子シリーズ講座 全6回(R1.6.3、7.1、8.5、9.9、10.7、11.11) ○短歌を楽しむセミナー全4回(R1.9.1、10.6、11.3、12.1) 【場所: (入門講座～短歌を楽しむセミナー) さかい利晶の杜】 ○文学踏査(R1.10.30) 【場所: 宇治市源氏物語ミュージアム、平等院鳳凰堂ほか】 ○晶子生誕141年の集い(R1.12.7) 【場所: さかい利晶の杜】 ○機関誌2冊発行(10月、3月) ○堺市博物館との共同調査研究の報告書発行 ○さかい利晶の杜で開催された堺市博物館主催の晶子の企画展への協力 					
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	主催事業参加人数	人	目標値	2,000	2,000	2,000	80
			実績値	2,450	1,986	2,339	
			達成率	123%	99%	117%	
			評価	大変良い	普通	良い	
	算出方法・設定根拠など		令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業数を減少し、参加者数の制限を行うため。				
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	16	目標値					
			実績値				
達成率							
評価							

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	主催事業参加人数	人	2,450	1,986	2,339
	②	上記①にかかる年間経費	千円	7,477	10,896	8,007
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	3,052	5,486	3,423
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	主催事業参加人数	人			
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>晶子倶楽部とさかい利晶の杜との共催事業として、指標としている「晶子講座」以外のイベントも多数実施しており、概ね目標は達成されている。 今年度においては毎年1,500名近くの参加がある「晶子フォーラム」が新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となり、他の事業についても規模を縮小したり、定員を半数以下に減らす等の感染症対策をとって実施するため、事業の参加目標人数は例年よりも大幅に減らしている。 また、令和2年度から高校生を対象とした「さかい与謝野晶子青春の短歌大会」を開催し、若年層に短歌を通して晶子や堺の魅力発信を図る。</p>
----	--

- 【分析のチェックポイント】**

 - 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	シート番号	008-036
-------	--------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 晶子の業績について広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図ることができなくなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 晶子の業績について広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図ることができなくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 講演会や講座の実施回数の精査によるコスト縮減
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 3密を避け、手指の消毒や検温をする等感染症対策を講じて実施予定。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 さかい利晶の杜と学術研究、市民顕彰、都市魅力の向上について連携の強化をすすめる。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
			与謝野晶子倶楽部主催のイベントや講座等の実施は、郷土愛の醸成や、都市魅力の向上に寄与すると考えている。とりわけ、今後は若年層向けの事業が重要であると考えており、今年度からスタートしている「さかい与謝野晶子青春の短歌大会」のような事業の実績を積み重ねていく。	